

作り手の思いのままに

やきもの体験



【肥前吉田焼窯元会館】

肥前吉田焼の手びねりや絵付けの体験ができるのが肥前吉田焼のショールームがある肥前吉田焼窯元会館。陶土をグチャと崩してみたり、ひも状に伸ばしたりして手触りや重さ、筆の走り具合などを肌で感じ、自由な発想で楽しんでほしいと、やり方を説明したあとは体験者の思いのままに。もちろん、必要があればアドバイスするという柔軟なスタイルの体験場です。旅の思い出に自分だけの器を作ってみましょう。

DATA.....

所 ● 嬉野市嬉野町吉田4525・1

電 ● 0954・43・9411

休 ● 12月29日～1月1日

【絵付け】

ストラップ、湯のみ、皿、マグカップなど

【手びねり】

製作時間/約2時間



ureshino-experience.

うれしのツアーリズム

うれしのを自由きままに体験しよう！

色と香りの変化が楽しみ

うれしの茶体験

【茶業研修施設嬉茶楽館】

茶染め体験

うれしの茶を煮出して作る天然の染料でハンカチを美しい緑茶色に染めてみませんか。自然に出来る色むらを楽しんだり、輪ゴムやひも、割り箸を利用して染める部分と染めない部分を使って、自分の思い通りのデザインを作り出したりしてみましょう。

体験は指定の温度に湯を沸かして茶葉を入れ煮出し、そこにハンカチを入れるだけ。周囲は茶の香りに包まれて



釜炒り茶の手揉み体験

緑に染まる茶畑で茶摘みと釜炒り茶の手揉み体験を茶の本場でどうぞ。

よく「二芯三葉」といわれますが、茶葉は新芽の先端から3枚目までを摘み取ります。摘んだ生葉は300度以上に熱した鉄鍋で焦がさないように一気に炒り、ざるに上げて全体重を両手に



かけて揉み水分を押し出して冷やします。これを繰り返しカラカラ乾燥した芳しい香りの釜炒り茶に仕上げしていきます。茶摘みは季節限定で減多にできない体験です。茶摘みが出来れば、その日は何か嬉しいことが起きるかも。

DATA.....

所 ● 嬉野町岩屋川内乙2713

問 ● 嬉野市茶業研修施設嬉茶楽館

電 ● 0954・43・5266

【茶染め体験】

料 ● 1人1,000円(材料代込み)

人 ● 2人以上30人まで

10人以上の団体は予約が必要

時 ● 約1時間

【釜炒り茶の手揉み体験】

料 ● 1人500円(材料代込み)

人 ● 10人以上30人まで

7日前には予約が必要

時 ● 約2時間

体験時期は6月中旬～8月上旬

9月下旬～10月下旬

※対応できない場合もあるので確認を

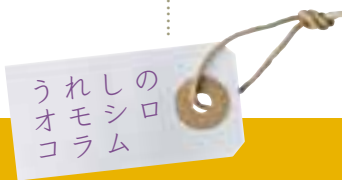
【志田焼の里博物館】

職人たちの息づかいが聞こえてくるような往時を偲ばせる場所で、ランプシェードづくりが楽しめます。あらかじめシェードの型に形成された生地に、型抜きなどを使って印をつけ、光が出る部分を細いナイフで掘り込んで穴を開けていきます。どの部分に穴を開けて部屋の中に温かい光を誘い込むかは、それはあなた次第です。

そのほか絵付け体験や、ろくろ体験もできます。まずはランプシェードからいかがですか。



DATA
 所 ● 嬉野市塩田町久間乙3073
 電 ● 0954・66・4640
 休 ● 水曜 入館料 ● 300円
 【絵付け】
 皿、湯のみ、茶わん、マグカップなど



旅館VS宿泊客！ 嬉野温泉名物・スリッパ温泉卓球大会

「温泉旅館と言えば卓球」ということで、旅館代表者と宿泊客がスリッパをラケット代わりに各旅館が提供した豪華賞品をかけて、イザ勝負！！選手ユニフォームは旅館の浴衣で5ポイント先取したほうが勝ちです。浴衣のはだけもなんのその。一球入魂、ストレス発散。「サー」の掛け声とともに、相手コートにスリッパで球を叩き込んでやりましょう。

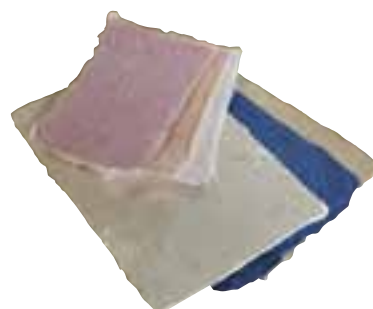
問 ● 嬉野温泉旅館組合 電 ● 0954-42-0240
 【開催】毎月最終日曜、公衆浴場シーボルトの湯 前ガレージにて



ふぞろいも味わいのひとつ 手すき和紙体験

旅の思い出綴る
お手製のハガキ

「鍋野手漉き和紙工房」では、鍋野手漉き和紙づくりの体験ができます。乾燥させたコウゾの皮を煮て柔らかくし、水洗いを繰り返して作った白い繊維の塊とトロアオイで作った糊を合わせた原料液を型に汲み入れます。厚みが均一になるように縦横に揺すって、よく繊維を絡み合わせます。水分を切って紙床に伏せて乾燥させれば出来上がり。時間にして約30分。厚みが均一にならなくても味わい深いものです。旅の思い出をお手製のハガキにしたためてはどうですか。



DATA
 鍋野手漉き和紙工房
 問 ● 嬉野市商工会
 電 ● 0954・66・2555
 開 ● 10時～16時
 営 ● 日曜・祝日のみオープン
 時 ● 約30分

